

2019年1月10日

《 アルパイン新製品ニュース 》

アルパイン株式会社
アルパインマーケティング株式会社

人気の SUV 専用 11 型大画面カーナビに純正サウンドシステム対応モデルが登場

**マツダ・CX-5/CX-8 専用 フローティングビッグ X “11”
Bose サウンドシステム対応モデルを発表**

カーナビゲーションをはじめとしたカーエレクトロニクス製品の開発・製造・販売を行うアルパイン株式会社（東京都大田区、米谷 信彦社長）と、その国内マーケティング部門であるアルパインマーケティング株式会社（東京都大田区、水野 直樹社長）は、マツダ・CX-5/CX-8 の純正装備として人気の高い Bose サウンドシステムに対応した「フローティングビッグ X “11”」を発表。2 月下旬よりアルパイン製品取扱いのカー用品店にて販売を開始いたします。

【 新製品 】

XF11Z-CX5-BS**マツダ・CX-5 専用フローティングビッグ X “11”**

●11 型 WXGA ディスプレイ搭載

●純正 Bose サウンドシステム車専用

オープン価格 2019 年 2 月下旬発売予定

・対応年式：H29/2～H30/11

※H30/11 以降（一部改良）以降の適合は現在調査中です

XF11Z-CX8-BS**マツダ・CX-8 専用フローティングビッグ X “11”**

●11 型 WXGA ディスプレイ搭載

●純正 Bose サウンドシステム車専用

オープン価格 2019 年 2 月下旬発売予定

・対応年式：H29/12～H30/11

※H30/11 以降（一部改良）以降の適合は現在調査中です

【 新製品の主な特長 】

■人気の高い純正 Bose サウンドシステムに対応

純正装備として人気の Bose サウンドシステムに対応。フローティングビッグ X “11”のハイグレードなサウンドを純正システムでも楽しむことができます。

■11 型大画面搭載。高画質「クリアブラックディスプレイ」で大画面がさらに美しく

11 型大画面を搭載。空気の隙間をなくしたギャップレス構造の「クリアブラックディスプレイ」で地図や映像を美しく表示。液晶画面への光の反射も抑え、強い日差しでも見やすさを実現します。

■周辺検索から目的地へのルート設定まで、進化した「ボイスタッチ」搭載

周辺検索から目的地/ルート設定まで声で操作可能。走行中でも目的地設定が行えます。また画面に割込み表示された情報や操作のキャンセルも声で操作が可能です。

■CX-5/CX-8 専用のオープニング演出を格納

イグニッションをオンにすると CX-5/CX-8 のフロントマスクとともに専用のサウンドでスタート。ドライブへの高まりを演出します。

●純正コマンダースイッチのボリューム操作が可能

※コマンダーノブではトラックのアップダウンが操作可能です

●純正ステアリングスイッチの操作が可能

●純正カメラ画像を XF11Z に表示

※XF11Z-CX5-BS/CX8-BS は、アルパイン製品取り扱いのカー用品店でお買い求めいただけます

※純正のナビ、CD、DVD、TV、ラジオ、Aha、Stitcher、Bluetooth 機能は使用できません

(Bluetooth 接続は XF11Z で行います。)

※純正の AUX 端子は使用できません

※純正の USB 端子を使用してオーディオ機器の接続はすることはできません

※XF11Z の外部入力を使用してオーディオ機器を接続することはできません。

※車両のアプリケーション、セッティングの設定を行う場合は、XF11Z の AUX 入力を選択しマツダコネクトのホーム画面を表示して車両のコマンダースイッチを操作します。

※純正アクセサリーのナビゲーション連動タイプスマートイン ETC2.0(DSRC)/ETC は XF11Z と連動できません。

※アクティブ・ヘッドレスト・ディスプレイのナビゲーションガイドランスは表示できません。

※製品仕様や発売時期/価格等は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください

■XF11Z-CX5-BS 装着イメージ



■XF11Z-CX8-BS 装着イメージ

